

会社にお金を残す数字の押さえ方

なぜ、社長は決算書が読めないのか

2022年12月15日発行

株式会社あさ出版(代表取締役:田賀井弘毅、所在地:東京都豊島区)は古田土 満 著 川名 徹 著『なぜ、社長は決算書が読めないのか』を2022年12月15日(木)に刊行いたします。

『月次決算書』の読み方を変えれば正しい経営判断ができる

「僕は決算書くらい読めるよ」という企業の経営者の方も多いのではないのでしょうか。しかし『年次決算書』は読めても、『月次決算書』は作成すらしていない経営者の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。実は、『年次決算書』とは違い、『月次決算書』には独自の読み方があるのです。

本書は、「経営に関する数字を理解できているようで、できていない」中小企業経営者のために、正しい月次損益計算書(月次P/L)、月次貸借対照表(月次B/S)の読み方、月次キャッシュフロー計算書(月次C/F)の読み方をはじめ、社長なら知っておきたい重要な経営指標の読み方、活用法をわかりやすく解説します。この1冊で、社長が今すぐ打つべき手、不況に強い財務体質の作り方がわかります。

タイトル:なぜ、社長は決算書が読めないのか

ページ数:272ページ 著者:古田土 満 / 川名 徹

価格:1,760円(10%税込) 発行日:2022年12月15日

ISBN:978-4-86667-396-7

【目次】

- プロローグ 経営で求められるのは本質をすばやくつかむこと
- 第1章 「月次決算書」はリアルタイム経営に必要な武器
- 第2章 難しくない!「月次P/L」の正しい読み方
- 第3章 管理会計のもう1本の柱「月次B/S」の正しい読み方
- 第4章 精緻な資金繰りに欠かせない「月次C/F」の正しい読み方
- 第5章 社長が見るべき「経営指標」とその読み方
- 第6章 「自己資本比率の向上」こそ社長の最も重要な仕事

【著者プロフィール】

古田土 満(こだと・みつる)



税理士法人 古田土会計 代表社員 公認会計士・税理士

1952年生まれ。国内最大規模の中小企業のための会計事務所の所長。顧客数は約3700社におよび、「古田土式月次決算書」と「人を大切にする経営計画書®」を武器に、会計指導と経営指導の両輪で中小企業を支援する。同業である会計事務所への指導にも力を入れている。著書に『熱血会計士が教える 会社を潰す社長の財務! 勘違い』(日経BP)、『経営計画は利益を最初に決めなさい!』(あさ出版)などがある。

川名 徹(かわな・とおる)



税理士法人 古田土会計 執行役員 税理士

京セラ株式会社で営業・マーケティングを経験後、2006年古田土会計グループに入社。数字をいかに見える形で経営に活かせるかを追求し、決算書が読める経営者を増やすべく奮闘中。中小企業向け財務コンサルティングやセミナー講師を行う。



書評・著者インタビュー等のご検討をいただければ幸いです。情報掲載、画像提供の問い合わせ

古垣(フルガキ) TEL: 03-3983-3225 090-4424-6911 furugaki@asa21.com 株式会社あさ出版 東京都豊島区南池袋2-9-9 第一池袋ホワイトビル6階